

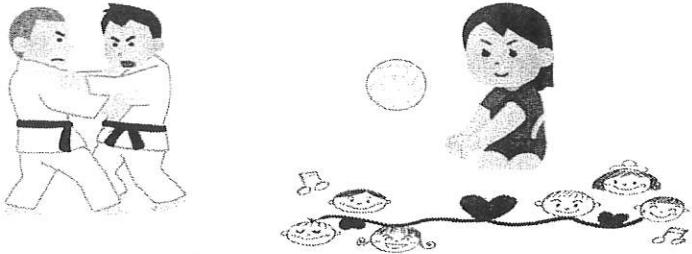
王喜の郷の輪 第11回
ケアハウス王喜の郷入居者 N・U様

オリンピックの思い出

オリンピックの思い出話といつても古い1964年の東京オリンピックのことで国家予算の一兆円オリンピックともいわれました。

世界に追いつけ、追い越せをモットーに新競技として柔道とバレーが加わり、東洋の魔女といわれたバレーは優勝。

柔道は無差別級、オランダのヘーシング対日本の神永(七段)との対決は体格が違うため、大外刈りで蹴られたら終わり、四方固めで身動きがとれず、監督陣が試合中、マットを叩いて指導するも及ばず、敗退して以来、日本の柔道があやしくなってきたと感じたことを思い出しました。



<能登半島地震への介護職員応援派遣の体験記⑤>

令和6年5月19日(日)～令和6年5月25日(土)石川県金沢市の「いしかわ総合スポーツセンター」で1.5次避難所での要配慮者等(自立生活可能)の介助や見守りの業務を行いました。地震が発生し5ヶ月が経とうとした時期で、避難所の入所者はメインアリーナとサブアリーナとともにかなり少なくなっていました。自立生活可能の方の避難場所であり、自宅等へ帰り生活が送れるための支援をしなければならず、手を出しすぎては自宅に帰って困るようになるという意見がありました。私たちのユニフォームを見て、監視されているように思われる方もおられ、逃げたり暴言を吐かれたりされるなど介護拒否もありました。避難されている方の情報は毎日更新され共有されました。介護職だけでなく他の分野・職種(県、市、委託業者、DWAT、看護師、保健師、栄養士等)を含め、誰が担当するのか役割が決められていました。

金沢市内は観光客も多く一見何もなかったかのように感じましたが、地元の方が、「被災地は大変な状況で、自分もまだ行けていないが、子供に一度見せて地震はこういうものなんだ。と言うことを知って欲しい。将来、勉強になると思う。」と話をされました。

生活環境が整うまではいろいろな方の支援があり、日々違うメンバーであっても福祉の専門職としてすぐに活動できることが重要であることが分かりました。介護職員の業務・役割、多職種との連携等大変勉強になりました。

グループホーム王喜の郷 野平 千加子

会費	無料	担当	山根
コロムビア・黄金のヒットパレード	「誰か故郷を想わざる」「この世の花」他	昭和レトロコンサート	日時 ・ 9月二十五日(水) 10時
会場 ・ シニアハウス王喜の郷			

音楽と踊りで街を盛り上げるファンタジ

お願い

現在コロナウイルス感染症の発生が多くなっています。ケアハウスでも4名感染者が出ました。食堂、外部デイサービスでの感染が確認されています。幸い感染拡大はなく終息しました。引き続き、外出時の消毒、手洗い、うがい、又面会等も時間などの制限をさせて頂いています。今回の11波が収まる迄お部屋の行き来や4階の集まりを控えて頂くようお願い致します。職員も施設に待ちこまないように気をつけております。ご協力お願い致します。

イズミ行きバス
9月12日(木)13:00
誕生日会
9月8日(日)

たんぽぽ通信

9月1日発行 211号
ケアハウス王喜の郷 令和6年9月号

Webページ <http://www.ryokujuukai.jp>

パリオリンピックを観戦されて東京オリンピック(1964年)の思い出を上田さんが書かれています。早いもので東京オリンピックは60年前の事です。パリオリンピックでも新しい競技種目が入ってきました。言葉や習慣などの違いを乗り越えてタイム(時間)や点数で競う事は素晴らしいですね。どの競技を見てもルールがあり、ルールの歴史があり面白いなあと思います。ルールの為競技の前に敗退ということもありますね。9月8日までのパラリンピックも応援されて下さいね。

7月、8月と35度を超える日々が続きました。職員一同、皆様ご自身での体調の管理に感謝しています。水分補給、食事の摂取、室温の管理などありがとうございます。恐ろしいことに人間でも分かるほどに天候が変わっていました。私は来年の夏を考えると恐ろしい気がします。管轄官庁(厚生労働省)や下関市、山口県へ地震を含め災害対策についての施設の報告義務があります。ケアハウス王喜の郷では、高波や津波など水害の場合には1階、2階の居住者の方、またグループホームの方は3階、4階への避難です。また二コニコミーティングでも取り上げる予定です。ご協力を願っています。

施設長 末谷千秋

〈お知らせ〉

9月のお誕生日＆行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 防災の日	2	3	4	5 ピューティヘルパー	6	7 白露
8 誕生日会	9 重用の節句		11	12 イズミ行き	13	14
15	16 敬老の日	17	18	19 秋の彼岸入り	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24 ニコニコ ミーティング	25	26 昭和レトロコン サート	27	28
29	30 ピューティヘルパー					

*誕生日:お名前記載の方の誕生日です。

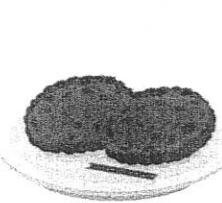
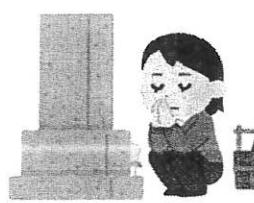
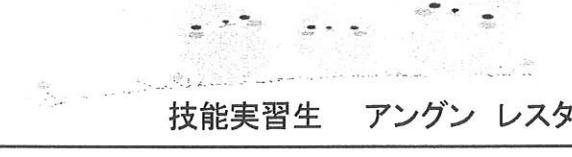
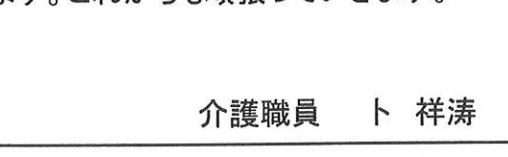
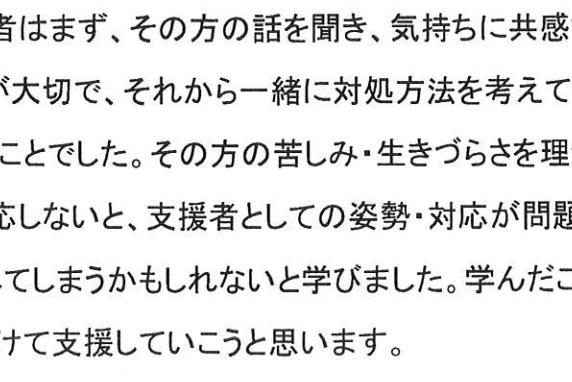
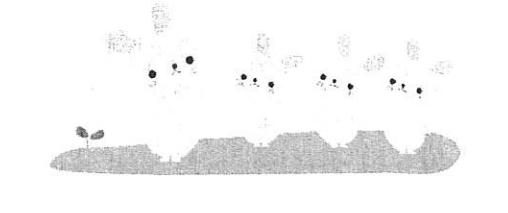
**ピューティヘルパー:出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。

****レトロコンサート:第4水曜日に隣のシニアハウスにて開催。午前10時～11時15分まで。参加費は無料です。

☆昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。

※参加の時には事務所に声をかけてから、行かれてください。

事業所だより

<p>ケアハウス王喜の郷</p> <p>この夏は大変な暑さでしたね。厳しい残暑も続いております。引き続き、体調管理には注意をお願い致します。</p> <p>私事ですが、今月で67才になります。私の母が越える事が出来なかった67才。いざとなるとなかなか感慨深いものがあります。母はいったいどんな景色を見る事が出来たのかなあと思うと切なくなります。</p> <p>これから1年1年母と一緒に元気に乗り越えられたらと思っています。お彼岸にはおはぎを作つて母に逢いに行きたいと思います。</p>   <p>介護職員 中村 ひふみ</p>	<p>王喜の郷デイサービスセンター</p> <p>私は、アンゲン レスタリと言います。インドネシアから技能実習生として来ました。5月には、日本に来ていましたが、日本語や介護の勉強をして、王喜の郷には6月13日からデイサービスで働いています。</p> <p>仕事中、職員の人達から多くの分からぬ事を教えて貰っているので、とても勉強になっています。</p> <p>私は、小さい頃から祖母とも一緒に暮らしていて祖母のことが大好きです。デイサービスで利用者さんと過ごしていると、祖母の事を思い出して幸せを感じています。利用者さんから褒めてもらうと、とても嬉しいです。</p> <p>まだまだ、色々な事を学ばないといけないので、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。</p>  <p>技能実習生 アンゲン レスタリ</p>	<p>グループホーム王喜の郷ライム</p> <p>以前、実習生として日本へ働きにきました。日本の暮らしは大好きでしたが、当時の就労は3年間のみでした。その後、もう一度日本で働くことが可能となり中國の先生に相談し「新しい職場で何か役立つことが学べるようになることを第一の目標にすべき」とアドバイスを頂きました。再び、日本で仕事をすることとなり日本語を活かせる職場で自分の能力を高め色々な資格に挑戦したいという自分の性格は介護の仕事に向いていると思いました。この仕事はとてもやりがいがあり、仕事を通じて日本人の努力や忍耐力、チームワークの大切さなど多くのことを学びました。</p> <p>私はまだ初心者でこれからの道は長く、学ぶこともあります。これからも頑張っていきます。</p>  <p>介護職員 ト 祥濤</p>	<p>グループホーム王喜の郷</p> <p>毎日暑い日が続いていますが、グループホームの入居者の方は体調を崩されることなく元気にお過ごしです。</p> <p>身体をしっかり動かし、水分も一日何回と決めずに、こまめに少しづつ何度もお出しするようにしています。食事も水分が含まれており、夏バテしないようしっかり食べて頂くよう声をかけています。</p> <p>皆さん三食残さずしっかり召し上がられています。室温にも気を付け、湿度計を細かくチェックしながら28°Cを超えないようにしています。</p> <p>引き続き体調管理を行い、過ごしやすい環境で安心して過ごして頂きたいと思います。</p>  <p>介護職員 奥田 しのぶ</p>
<p>王喜の郷居宅介護支援センター</p> <p>私は認知症実践者研修を受講し実習に取り組みました。自宅で入浴が難しくなった利用者さんで、通所サービスを利用していますが入浴の拒否があるので、入浴したくない理由を探しました。「体操の時間に入りたくない」、「着脱の動作が大変で面倒くさい」と感じていることが分かりました。体操前に声かけし、着脱はお手伝いすると説明しましたが、拒否が続きました。ある時、職員が「指切りげんまんの唄」を歌い、「明日はお風呂に入りましょう。」と声かけすると、翌日に「昨日約束したからと入浴します」と言い、それ以降は入浴にができるようになりました。</p> <p>研修で学んだ「利用者に寄り添い事」、「話を傾聴する事」、「その人独自のきっかけとなる対応方法を見つける事」を今後の支援に活かせていくればと思います。</p> <p>介護支援専門員 石川ゆかり</p>	<p>王喜の郷ホームヘルパーステーションいるか</p> <p>先日、「精神疾患有するご利用者・ご家族へのアプローチ～症状や特性、対応について学ぼう～」という研修を受けました。</p> <p>認知症・うつ病・統合失調症・神経性障害など、精神疾患にはさまざまあり、発症の原因もさまざまです。</p> <p>病気の症状があることが問題ではなく、症状によって生活に支障をきたしていること、他者との関係がうまく築けないことが問題と考えます。</p> <p>支援者はまず、その方の話を聞き、気持ちに共感することが大切で、それから一緒に対処方法を考えいくということでした。その方の苦しみ・生きづらさを理解して対応しないと、支援者としての姿勢・対応が問題を大きくしてしまうかもしれないと学びました。学んだことを心掛けて支援していこうと思います。</p>  <p>サービス提供責任者 藤成 舞</p>	<p>王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷</p> <p>インドネシアから実習生として王喜の郷へ来ました、シヤフイラ・ハヌン・ムアマナと申します。6月13日から勤務しています。全てが新しく感じられて、なにもわからないように思いましたが、2ヶ月以上ミントで勤務してたくさんの事を学んでいます。</p> <p>やさしい仲間だし、明るい利用者さんがいます。先月はさくらの行事・夏祭りに利用者の方と一緒に参加をしました。</p> <p>皆さんがいつも私に新しい事を教えてくれています。本当に楽しみで、毎日頑張っています。</p>  <p>技能実習生 シヤフイラ・ハヌン・ムアマナ</p>	<p>放課後等デイサービス さくら</p> <p>さくらでは、夏休み前半はプール遊び、後半は夏まつりとイベント盛りだくさんでした。</p> <p>プール遊びでは、潜ったり浮いたり、友達同士で水を掛け合うなど子ども達も目一杯、身体を動かし楽しく遊ぶ姿が見られました。</p> <p>夏まつりでは、魚つりやヨーヨー釣り、ぷよぷよボールすべり、射的を行いました。</p> <p>魚つりの魚は個性のある魚がたくさん泳いでいて、とても賑やかでした。ヨーヨー釣りやぷよぷよボールすべりはとても真剣で、上手くいった時にはとびっきりの笑顔が見られました。ゲーム毎に決まったおもちゃの硬貨を使う等、難しいことにも挑戦してもらいました。子どもたちも楽しい思い出でいっぱいの夏になっていたら、いいなと思います。</p> <p>さくら支援員 木村 歩夢</p>